

「少年よ、大志を抱け」

校長 桐野 和之

新学期のスタートにあたって、皆さんは目標を立てたと思います。それはどのような目標でしょうか。すぐに実現しそうな目標ですか。かなり努力しなければ達成できないような目標でしょうか。やる気にあふれたこの時期には、皆さんに少し手応えのあるむずかしい目標に挑戦してほしいと願っています。



そこで、私は皆さんに一つの言葉を贈ります。それは、アメリカの教育者であり、札幌農学校の教頭を務めたクラーク博士のBoys, be ambitious. 「少年よ、大志を抱け」という言葉です。クラーク博士が札幌農学校に招かれたのは1875(明治九)年。わずか8ヶ月の在任でしたが、学生たちに大きな影響を与え、後に札幌にクラーク博士の銅像がつけられました。今も、観光で札幌を訪れる多くの人がこの銅像の前で記念写真を撮っています。クラーク博士は、「少年よ、大志を抱け」の言葉に次のように付け加えています。

「少年よ、大志を抱け。それはお金のためでなく、自己の利益に対してでもなく、また世の人が名声と呼ぶあのむなしいもののためでもない。人はいかにあるべきか、その道を全うするために、少年よ、大志を抱け」と言っているのです。クラーク博士の願いは、金銭にとらわれたり、自分の利益だけを考えたりするのではなく、人間としてあるべき姿を実現するために大志を抱けということだったのです。今、社会ではさまざまな問題が起きています。

例えば、ウソの情報で人をだましたり、自分に有利なように事実を曲げたりする大人がいます。その一方、ノーベル賞受賞やスポーツ選手の記録更新、活躍など、さわやかな感動を与えてくれる大人たちもいます。かつて、なでしこジャパンがサッカーのワールドカップで優勝した際には、東日本大震災で傷ついた日本人の心をおおいに勇気づけ、癒やしてくれました。このことを例にとって考えてみると、お金や自分の利益のみに走ることがいかに問題かが分かります。

一方、夢や希望をもって自分の道にひたすら汗を流し、人間としてあるべき姿を求めながら生きている人のすばらしさが理解できると思います。この「少年よ、大志を抱け」という言葉は、文部科学省発行の中学生用の「心のノート」に次のように掲載されています。



「将来に向けて大きな夢をもつことは、あなたの可能性を無限に引き出してくれます。一見できそうもないことを思っても良いのです。また一方で、「こうしたい」「こうしよう」という小さいけれども具体的な目標をもつことも大切。どんな夢や目標も、もしかかなえられる魔法があるとすれば、あなたの生活の中にその魔法は潜んでいるのです。」小さな目標も、大きな目標も、その実現のために努力するのは自分です。自分のステップアップのために、自分の目標を立て、一歩、一歩努力していくことが、実現のための唯一の道なのです。

これからの変化の激しい時代では、偏った考えや私利私欲では、私たちの人生を切り拓くことはできません。常に「人間としてかくあらねばならぬ」という誇りを忘れることなく、大志を抱いて前進してほしいと思います。

平成28年度 教職員の異動

[転出]

- | | | |
|-----------------|-----------|-------------------|
| (1) 保健体育科 | 日吉 斉 先生 | 再任用退職 |
| (2) 数学科 | 勢子 公男先生 | 定年退職 |
| (3) 国語科 | 結城 圭絵先生 | 異動 東大和市立第五中学校へ |
| (4) 国語科 | 蓑輪 真希先生 | 異動 荒川区立第五中学校へ |
| (5) 社会科 | 内池 啓子先生 | 異動 練馬区立三原台中学校へ |
| (6) 理科 | 藤森 陽司郎先生 | 異動 府中市立第九中学校へ |
| (7) 音楽科 | 牧野 和代先生 | 異動 中野区立南中野中学校へ |
| (8) 英語科 | トレンツめぐみ先生 | 異動 西東京市立柳沢中学校へ |
| (9) 英語科 | 西巻 美雪先生 | 異動 小金井市立第一中学校へ |
| (10) 英語科 | 山邊 敦先生 | 異動 練馬区立泉新小学校副校長昇任 |
| (11) 養護教諭 | 加藤 千晶先生 | 異動 葛飾区立常磐中学校へ |
| (12) 英語科 | 八子 晃子先生 | 産育代教員終了 |
| (13) 学校生活支援員 | 高橋麻彩子さん | 5年間の勤務終了、他校へ配置 |
| (14) スクールカウンセラー | 足立英彦さん | 退職 |



[転入]

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------------|
| (1) 国語科 | 田村 あけみ先生 | 練馬区立小中一貫教育校大泉桜学園より |
| (2) 国語科 | 西宮 靖博先生 | 練馬区立大泉第二中学校より |
| (3) 社会科 | 森山 滋先生 | 練馬区立三原台中学校より |
| (4) 数学科 | 山中 修先生 | 練馬区立豊玉第二中学校より |
| (5) 理科 | 井出 美智留先生 | 西東京市立ひばりヶ丘中学校より |
| (6) 音楽科 | 新井 里佐先生 | 東久留米市立久留米中学校より |
| (7) 英語科 | 安江 恵先生 | 江戸川区立西葛西中学校より |
| (8) 英語科 | 葛谷 潤先生 | 新規採用 |
| (9) 養護教諭 | 池田 博子先生 | 西東京市立明保中学校より |
| (10) スクールカウンセラー | 野口 浩さん | |
| (11) 学校生活臨時支援員 | 大塚 全人さん、平野 威志さん | |



平成28年度 生徒数

学 年	男 子	女 子	合 計
第1学年	94	71	165
第2学年	89	66	155
第3学年	78	88	166
全学年	261	225	486

平成28年度 校内組織

クラス	担任氏名	副担任氏名	学年主任	分掌主任	
1-A	西宮 靖博 (国語)	根津 克己 (理科) 山中 修 (数学)	山中 修	教 務	根津 克己 (理科)
1-B	新井 里佐 (音楽)			生 活	武田 雅之 (技術)
1-C	小島 智恵 (社会)			進 路	齋藤 亮 (数学)
1-D	宮坂 春子 (保体)			保 健	池田 博子 (養護)
1-E	葛谷 潤 (英語)			教育相談関係	
2-A	下山 由香里 (家庭)	田村 あけみ (国語) 安江 恵 (英語) 宮内 敏之 (理科)	森山 滋	特別支援教育コーディネーター	新井 里佐
2-B	箕浦 孝徳 (数学)			スクールカウンセラー	野口 浩
2-C	小曾戸 理恵 (保体)			心のふれあい相談員	三井 美奈子
2-D	森山 滋 (国語)			学校生活臨時支援員	大塚 全人 平野 威士
3-A	武田 哲平 (保体)	武田 雅之 (技術) 齋藤 亮 (数学) ※池田 博子 (養護)	武田 雅之	その他	
3-B	高野 正子 (美術)			学力向上支援講師 (英語)	内海 由江
3-C	井出 美智留 (保体)			学校図書館支援員	黒田 道子
3-D	酒井 大樹 (英語)			給食関係 (民間委託 シダックス)	
3-E	佐藤 ひろみ (国語)			福田 淑子	多田 由美子
養護教諭		池田 博子		高橋 貴美子	笠井 樹里
事務主任	多胡 幸恵	用務スタッフ (民間委託 武翔)		宮原 啓子	長島 幸恵
事務補助員	金原 智子	竹居 秀夫	浜本 勝枝	福永 早恵	瀧田 恵子
栄養補助員	伊藤 頼子	上野 千亜紀		樽 寛太	川合 日登美
施設管理員 (区シルバー人材センター)				岩田 弥佐子	牧野 由美子
廣田 康憲	竹好 俊二	山口 雄三	千葉 祐亨		

第55回入学式 新入生誓いの言葉

1年A組 小山 聡太

やわらかな風が吹き、生命がいきいきと活動を始める春、今日、僕たち新入生165名は大泉学園中学校の入学式を迎えることができました。本日は僕たちのために、このような立派な入学式を行っていただきありがとうございます。

先日、僕たちは小学校を卒業しました。今日からは中学生になります。今までとは違った生活には不安や緊張がありますが、中学校の校舎や在校生の先輩方を見て小学生の気分も一新、「いよいよ中学生だな」という実感がわいてきました。そして今は、どのような事が待っているだろう、どのような友だちができるのだろうという期待と希望で心を弾ませています。

中学校生活で、僕が大切にしたい事が三つあります。

一つ目は『努力する』ことです。

中学校では小学校と比べて、自分の行動に責任を持つ幅が広がります。そして三年後には、将来の目標に向かって、自分の進む道を自分の力で切り拓かなければなりません。その力をつけるために、まず勉強を頑張りたいと思います。

中学校になると、今までに比べて勉強がより専門的で難しくなり、新しい教科も増えます。「ちゃんとしていけるのか」という気持ちもありますが、根気強く取り組んでいきたいと思っています。



そして、『幅広い知識』と『自分で考える姿勢』を身に着け、自分の将来の可能性を広げられるよう努力したいと思います。

二つ目は『チャレンジする』ことです。

大泉学園中学校には、運動会、臨海学校、合唱コンクール、スキー教室など様々な行事があると聞いています。

遠泳やスキーは僕にとって初めての挑戦です。とても楽しみな反面、特に遠泳はそんなに長い距離を泳げるのか、考えると少し緊張します。でも「あきらめなければどうにかなる」という気持ちでチャレンジしたいと思います。また、僕が楽しみにしていることのひとつに合唱コンクールがあります。

合唱は小学校でも経験しましたが、クラス対抗のコンクールは初めてです。優勝という一つの目標に向かって仲間と力をあわせ、頑張りたいと思います。

三つ目は『協力する』ことです。

これからこの大泉学園中学校で学ぶ三年間、僕たち新入生は、共に成長し、良い影響を与えあえる関係になるでしょう。そんな心強い仲間たちと入学できることを僕はとても嬉しく思います。時には悩み、立ち止まってしまう時もあると思います。そんな時には、良き仲間として、互いの考えや立場の違いを尊重し、自分たちで力をあわせて乗り越えていこうと思います。もし、それでも解決できないような時には、先輩方、先生方、保護者の皆様方、どうか力をお貸してください。

中学校生活は今日、スタートしたばかりです。僕たちはどんなことにも全力で取り組み、つらいことがあっても逃げずに正面からぶつかっていきます。そして、互いに思いやりをもち、切磋琢磨しながら成長していけるよう頑張ります。

最後になりますが、校長先生を始め、先生方、先輩方にはあたたかいご指導をよろしくお願いします。

僕たち新入生は大泉学園中学校の生徒としての誇りを持ち、一日一日を大切に過ごすことをここに約束し、誓いの言葉といたします。



練馬区学校連絡メール利用登録のお願い

練馬区教育委員会では、災害時や緊急時に、あらかじめ登録した保護者のメールアドレスに学校等から生徒の状況や防犯・行事などに関する情報を配信する「練馬区学校連絡メール」システムを平成25年9月より導入しています。

大泉学園中学校では、PTA役員・委員の皆さまにもご協力いただき、全ご家庭の登録のお願いをしてきました。多くのご家庭で、すでにご登録いただいておりますが、メールアドレスを変更されたり、メールを受信できない設定になっているために、登録が解除されてしまっているご家庭もあります。

学校に、登録手順書を用意しておりますので、これから登録をされる方、また、再登録をされる方はご連絡ください。

ぜひ、全ご家庭に登録していただき、有効にこのシステムを利用していきたいと思っております。ご協力をお願いいたします。

